

空室募集状況など スマホアプリ提供

日本財託グループ

投資用マンションの販売や賃貸管理、保険代理業を展開する日本財託グループ（東京都新宿区、重吉勉社長）は9月1日から「日本財託オーナーアプリ」の提供を開始した。所有物件の賃貸経営情報をスマートフォンから手軽にチェックできる。

主なポイントとしては3つを挙げている。①問い合わせ件数や内見申し込み件数は1日ごとに更新し、空室の募集状況がすぐに分かる、②忙しい中でも内装工事費用の見積もりを確認できる、③独自の企画開発で賃貸管理の基幹システムとのスムーズな連携によりさまざまな情報が日々更新される――などだ。

送金明細、各種契約書の閲覧などオーナー向けに多彩なサービス窓口も設けている。

同社に物件管理を委託する約9000人のオーナー向けに便利な機能を通じて賃貸経営をサポートする。